

はくぼく

No203 2013-10-25(金)

責任者 三 浦 真 吾

事務局 吉 田 朝 夫

鋏路市美原3丁目57-4 TEL 36-7426

教育予算の増額、
教育費の無償化、父母負担軽減
教育証券の改善を

求める請願署名

先月の「はくぼく」に同封し、届けました「請願署名」について、どうでしょう、すすんでいますか。それとも部屋はどこかで眠っていませんか。
二〇日現在、事務局に届いた署名数は、一一〇筆で、八名の方が送って来ています。昨年は五一〇筆でした。署名の締切日は十一月の二〇日です。後一ヶ月が勝負です。お手元の用紙を眠らせないで、是非生かして下さい。いつもいち早く届けてくれる方は、渡辺一弘さんと九月末中には早々と送ってくれました。又、先日札幌の小原忠一さんが、「二〇周年記念誌」の原稿と一緒に署名送ってくれました。札幌の退職教に届けず、わざわざ鋏路支部に送ってくれた気持ちが嬉しく、敬意を表したいと思います。

会費納入のお願い

今年度の会費未納の会員が、四〇名ほどいます。お手元の振替用紙ありますか。手持ちの用紙が不足しております。

紛失された方は、現金でもよいです。送って下さい。

前年度未納の方が二〜三名ほどあります。お確かめ下さい。

一〇月のパークゴルフ終る

【参加者一〇名、残念ながら雨に見舞われ途中で中止となる】

去る十一日、鋏路市の高山パークゴルフ場で、一〇月のパークゴルフを行ないました。参加者は一〇名でしたが、プレーの途中で雨が降り出し、続行できなくなり、2コースでプレーを中止せざるを得なくなりました。

一〇名という二桁の参加で、折角のパークを楽しもうとスタートしましたが、残念ながら、中止となってしまいました。成績は次の通り

2コース分の成績です。

・一位 坂井純吾さん (53点)

・二位 沢谷 さん (54点)

・三位 大西勝雄さん (59点)

他の参加者の氏名は次の方々でした。

・千葉さん・八木夫妻・佐藤さん・沢谷夫人・岡部さん・片山さんです。

矢臼別問題学習会開催

「はくぼく」No202でも、ご案内しましたが、矢臼別問題学習会を左記の日程で開催いたします。一ヶ月も経ちましたので、お忘れではないかと案じています。思い出して是非ご参加下さい。

・期 日 一〇月二十八日(月) 午後一時から

・場 所 はるか薬局 F3

・演 題 矢臼別問題を考える

・講 師 吉 野 宣 和氏 (別海町平和委員会事務局長)

講師は、ご存知の吉野さんです。遠路わざわざお出で下さるのです。参加者が少なくて折角お出での講師に失礼ですので、万象繰り合わせの上、是非ご参加下さる様、よろしくお願いいたします。来週の月曜日で、あと三日後です。是非お忘れなく、お出下さい。

尚、講師の要望で、一方的に話すのではなく、参加者からの質問を出してもらおうと話しやすいとのことですので、質問・意見を頂きたいと思っておりますので、よろしくお願いいたします。

合唱団アンラコロ

創立四〇周年記念演奏会を聴く

去る十九日の土曜日、市民文化会館において、合唱団アンラコロの「創立四〇周年記念演奏会」が催され、観賞してきました。この合唱団アンラコロは、ご存知のように鋏路の働く労働者にとって何十年來、親しまれ、共に歌ってきた合唱団です。一九七二年一〇月、(アイヌ語のアンラコロは日本語の黒ユリ)「大地にしっかりと根をはり、こゝばを大切に作る合唱団」と、みんなの思いを込めて名づけたと、プログラムの歩みに記されています。一九七三年四月のメーデー前夜祭の「うたごえの夕べ」に初演奏をして以来、中央合唱団鋏路公演に出演、矢臼別平和盆踊りに企画参加する等、多くの小中学校訪問や多くの活動をしてきた合唱団で、当日も三部構成で、観客と共に歌い、他団体の合唱団との合同演奏と多彩な趣向で楽しませてくれました。特に、男声合唱の荒木栄作詞作曲の「地底のうた」は、心打つものがあり圧巻でした。この演奏会のために、一般の参加を呼びかけ、知ってる顔が見えたのは、より楽しませてくれたようです。退職教の会員が一〇名も参加し、各パートを担当して歌っていたのは見事なものでした。

